

平成23年度 高校生ものづくりコンテスト青森県大会 電気工事部門 Q & A

Q 1 アウトレットボックス内に、電線の接続と器具の結線が一緒に入っているのですか。

A 1 アウトレットボックス内に接続点が入っても結構です。

Q 2 採点基準 項目3の⑥墨付けによるカルコ（ピンや鋏等）の傷の減点について

（1）五輪や若年者の大会では減点がないように聞いている。高校生の大会でも減点にならないようにできないですか。

A 2 作業板の傷範囲は横≒1,500 縦≒1,600 を保護範囲として減点対象とします。参考図で確認願います。（課題単線図傷保護範囲表示図、課題実体配線傷保護範囲表示図）

Q 3 4作業条件（7）④の配電盤の台紙上は、接続箱内として施工する、とある。

（1）想定しているのであれば、配電用遮断器部分の台紙への金属管の立ち上がりは、「S字」で曲げなければいけないのでしょうか。「L字」で曲げると減点になるのでしょうか。

A 3 配電盤（台紙）への配管は、S曲げでも字曲げいずれでも結構です。L字曲げを推奨します。

Q 4 6持ち込み工具及び治具について（4）A市販のスケールに印を付けたもの。なお、スケールに穴を開ける場合は、4個までとする、とある。

（1）スケールの定義を教えてください。

（2）市販のものであれば、定規（プラスチック製）すべてをさすのでしょうか。曲尺やコンベックスだけではないと判断していいですか

（3）1個のスケールに4個の穴をあけたものを、数個（極端なことをいえば、プラスチック製の定規を多く）準備して使い分けをしていいものか。

A 4 持ち込み工具のスケールについては定規として目盛りの付いた定規や尺であり、直定規・直角定規・曲尺（曲金）・巻尺（コンベックス）などの市販品で、穴をあけて使用するのは合計で4個までとします。

※全国大会ではA3サイズまでの位置割出し定規の使用は可能ですが、今回の予選会では基本技能の習得を重視していますので使用禁止します。

Q 5 4作業条件（3）に定めた原点は、ピン（赤色）を刺し表示する。とありますが、材料表にありませんが追加となるのでしょうか。

A 5 材料表にピン（赤色）を追加します。（材料表 No. 35）

平成24年度 高校生ものづくりコンテスト青森県大会 電気工事部門 Q & A

Q 1 シーケンスに関する筆記試験の内容は、昨年度のものと同じものなのか。それとも新たなものなのか。

A 1 動力回路については昨年同様ですがシーケンス例を事前に公表しますので参考にしてください。（可逆回路）

Q 2 昨年度の課題は、PL 異時点灯の課題でありました。今年度は、PL 異時点灯にするの。PL 同時点灯にするの。

A 2 異時・同時の抽選をお願いします。

（回答：H24. 10. 19）

Q 3 絶縁キャップを再利用できるものにできないか。

A 3 材料表『16 同上絶縁キャップ』のメーカー「オーム電機（OP-1）」を「カワグチ（透明 K-小）」に変更します。数量の変更はありません。

（回答：H24. 11. 13）

Q 4 Rをとる治具の件ですが1/4直角以下の扇形に工夫を凝らした治具を使用してもよいか。もし、使用不可になるような工夫（加工）は、どのようなものがあるか教えてください。

A 4 配線用治具は扇形の型板方式で使用可能とします。

（回答：H24. 12. 17）

Q 5 4 作業条件（10）④3路スイッチ（イ）・（ロ）のパイロットランプは抽選により決定するとありますが同時のみと異時のみの2パターンでしょうか。

A 5 3路スイッチ（イ）・（ロ）のパイロットランプは抽選により決定するとありますので、
① 同時・同時 、 ② 異時・異時 、 ③ 同時・異時 、 ④ 異時・同時 の
4パターンで抽選を行い決定します。

（回答：H25. 1. 8）